



第2789回 / 2024年3月12日

My Rotary 登録 : <https://my.rotary.org/ja>

2023-24

Weekly Report

恵那クラブテーマ **仕事・家庭・ロータリーの三方良しを築く**

恵那ロータリークラブ 会長 / 高木 良直 幹事 / 河野 裕仁

例会場 | 倶楽部いち川 | 事務局 | 〒509-7203 岐阜県恵那市長島町 1-5-11 恵那商工会議所会館内
例会日 | 毎週火曜日 12:30~13:30 | TEL : 0573-25-9888 FAX : 0573-25-9889 E-mail : ena@rotary.enat.jp

本日のプログラム

- 司会進行 樋口義成副幹事
- 開会点鐘 高樋雅貴子副会長
 - Rotary Song 斉唱 国歌・我等の生業
 - ニコニコ発表
1月23日出席率 31 / 50 名 62.00%
ニコニコ金額 前回の投函額 53,000円
 今年度累計額 585,000円
 - 副会長の時間
 - 幹事報告・委員会報告
 - 会員の広場
 - パールリッジRC訪問報告② 河野裕仁幹事
 - 閉会点鐘 高樋雅貴子副会長

例会・事業活動のスケジュール

【2024年3月】

- 19日(火) 祝日のある週のため休会
26日(火) 移動例会 26日→27日
27日(水) 理事会 夜間例会 (3月祝福) 18:30 クオーゼ

【2024年4月】

- 2日(火) クラブアッセンブリー 18:30 ニューウェーブ
9日(火) 次年度クラブフォーラム
13日(土) 地区研修・協議会 三重県総合文化センター
16日(火) 夜間例会→通常例会へ変更
23日(火) 通常例会→夜間例会へ変更 18:30湖楽園
30日(火) 祝日のある週のため休会

幹事報告

- 4月の理事会・例会を変更いたしました。
4月16日12:00 理事会
12:00 例会 (倶楽部いち川)
4月23日18:30 夜間例会 (湖楽園)
- 【2月度理事会】
- ガバナー補佐訪問3RC合同例会について
 - 夜間例会3月26日→27日変更について(承認)
 - 2024年地区研修協議会について
日時 4月13日(土)点鐘13:00 恵那9:00出発
場所 三重県総合文化センター
 - 3・4月スケジュール(承認)

3・4月の他クラブ移動例会開催日程

月	会場	日程
中津川	中津川センター	4/8 22 移動 3/18・4/1・29 休会
	土岐	
火	多治見リバーサイド	3/26 4/2・16 移動 4/30 移動
水	多治見	
木	多治見西	
	中津川	3/21 移動 3/28 休会
金	瑞浪	3/29・4/26 移動 3/22 休会

ガバナー補佐 卓話

丸山充信ガバナー補佐

3ロータリークラブの合同例会に当たり、本年度東濃グループガバナー補佐としての役割を滞りなく務める事が出来ましたのは、本日で出席の3ロータリーの会員のご理解、御協力のおかげと改めて感謝申し上げます。

当初ガバナー補佐を受けるに当たっては実際のところ困ったなと言うのが、私自身に有りました。私自身出来るのかなとか、年齢の割にはまだまだ残された仕事も有りましたが、ガバナー補佐に決定した以上はブツブツ言うわけに行かず、中津川センターロータリークラブの名を汚さぬように努めたいと一年間取り組んできました。そしてガバナー補佐として何をしたか、何が出来たかと言えば、私の30年に渡るロータリークラブライフの棚卸しが少しは出来たかと感じています。

さて、任期中に私のガバナー補佐としての心構えの一つ目はグループ内から務められた篠原ガバナーに恥をかかせてはいけないと言うことです。

最も大事なことは地区大会を何が何でも東濃グループで支え、成功させなければいけない。その為にはガバナー補佐として出来ることはグループ内各クラブの会員の全員登録を求めました。おかげさまで各クラブのご理解によりほぼ達成でき、少なからず地区大会に貢献できたかと思えます。

二つ目は篠原ガバナーの基本方針「親睦・学び・成長・奉仕」を各クラブがいかに理解して取り組んでいくかを求めましたが、この方針は例会を大切にクラブの活性化が図れると言うことで有ります。各クラブAG訪問を通して例会に関して感じたことはグループ内各クラブ本当に一生懸命例会に取り組んでいることを改めて感じました。そして親睦も十分に果たされていて各クラブとも活性化されていることであります。

このような一年間でありましたが各イベントについては

●地区大会については運営、懇親会ともスムーズに開催され、相当にリハーサルなど行ったことがうかがえ、大変だったんだろうなと感じ、関係された各会員の皆様に感謝申し上げます。ただ予告にありました自衛隊のブラスバンド演奏が何か横やりが入ったかどうか判りませんが、行うことが出来なかったことは大変残念でした。

●IM開催について基調講演はハンディを背負った垣内君でしたが、健常者たる会員の皆様方も障害を持たれる方々のことを、有る面ご理解が出来たのではと思います。これからのロータリー活動の中で一つの目安に成ったのではと思います。

このようなことではありましたが、私自身これからのロータリークラブとして感じ、取り組んでいかなければならないこととして、昨年4月15日に行われた地区協議会での亀井次年度ガバナーの言葉「人口問題は万病の元」が未だ印象に残っています。人口問題にロータリークラブとしても、何らかの手を打たなければこの先心配だと思えます。

先週令和5年の出生数が発表されました。75万人という数字が発表されました。1973年(昭和48年)は200万人それ以降減少をはじめ2016年(平成28年)に100万人を割り込み2022年(令和4年)80万人を下回りました。

中津川市の例を見ますと今年の成人式は800人で中学校1年生は600人でこの段階で200人減少しさらに令和5年の出生数はわずか350人となってきています。

恵那市では令和3年と令和4年を比較しますとやや微増という結果が出ています。しかし心配なのは上矢作町などでは令和4年の出生数はゼロで令和5年がひとりの出生で平成19年に2500人であった上矢作町の人口が今では1500人を割り込んでいます。

このような人口の減少が激しくなっている中で、厚生労働省の人口問題研究所の全国の人口は予測より速いスピードで人口減少が表れています。調査機関の報告に寄れば東京一局集中化が是正できない限り人口減がもっともっとスピードアップされるとレポートされています。

人口構造の変化につれて、近い将来これからのロータリークラブの存続であり統廃合の問題も起きて来るのではと大変危惧しています。全国各地にある青年会議所の状況では三重県の熊野JC、尾鷲JCなどは解散されていると言われています。

昭和の時代に大きく羽ばたいたロータリークラブも、これからは令和の時代と改めて認識をし、身の丈に合ったロータリー活動が大切ではないかと感じています。その為には篠原ガバナーの言われる「親睦」を深め成長を求めることを大切にしてこれからも進んで行くことを、先ほど述べましたが、今年度のガバナー補佐の経験の基にして手助けして行きたいと思っています。

結びに永平寺の道元禅師の言葉にこんな言葉が有ります。

人生に定年はありません
老後も 余生も ないので
死を迎える その一瞬までは
人生の現役です
人生の現役とは
自らの人生を
悔いなく生きる人のことです

この言葉を大切にしながら、これからは自分自身教育と教養に取り組んできたい。この教育

と教養という言葉は皆さん方が思っていることと違い、教育とは「今日行く」ところがあるか、行くことがあるか、教養は「今日用」があるかという言葉です。

合同例会での懇親の場が控えている中で長々とスピーチを行うのも申し訳なく、九州のある市長が言いました。スピーチと「うんぬんかんぬん」は短い方が良いと。「うんぬんかんぬん」はセクハラになりますので、何かとは申し上げませんが、私に与えられた卓話の時間を終わらせていただきます。一年間有り難うございました。





